東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリーテーマ

ロータリーを
実践し
みんなに
豊かな人生を

Vol.47　第2271回例会　2013.7.18

今年度会長テーマ　話と和で輪を広げ　ロータリーをもっと身近に

■司会：
荻野例会運営
副委員長

■点鐘：野村会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」

◆ソングリーダー：
野澤会員

■お客様紹介：
當麻パスト会長

◆ゲスト：立川ＲＣ
会長　清水千春様
幹事　木村辰幸様

◆ゲスト：武蔵村山ＲＣ
会長　田中伸彦様
幹事　酒寄好夫様

◆ゲスト：
Ｒ財団新地区補助金
奨学生　広沢知紀君

■会長報告　野村会長

皆さんこんにちは。立川ロータリークラブ清水会長、木村幹事・東京武蔵村山ロータリークラブ田中会長、酒寄幹事・Ｒ財団奨学生広澤さん本日はお暑い中ようこそお越しくださいました。今週の日曜日7月14日に東村山で、一番盛り上がるお祭りである八坂神社例大祭に、東京東村山ＲＣを代表して、参加してまいりましたのでご報告いたします。13日の土曜日は例大祭の宵宮として、正福寺を午後1時頃に出発して、野口町から諏訪町方面に抜けて、東村山駅をぐるっと回って、新青梅街道を越えて八坂神社に到着するまで、約6時間近く掛けてお神輿・山車・大太鼓そして、お囃子を乗せた山車(このお囃子は重松(ジュウマ)流という事でした)が練り歩き、それはそれは楽しいお祭りでした。翌日の14日の日曜日は本祭りと言う事で、宮司さん等から例大祭執行のご案内を戴いていましたので、9時頃に参拝してから玉串料を納めて、社務所玄関にて手を洗って参列者の列に並んだのですが、皆さんこの暑い中正装していました。何も解らない私は、クールビズスタイル。そうこうする内、優雅な雅楽を奏でる奏者4人、白装束の二人が担ぐ葛篭(つづら)、巫女さん4人、宮司さん8人の後に参列者約30人位が続き、一度新青梅街道に出て、参道から入場して、本殿迄行進をして、本殿内にて玉串奉納という流れでした。当日は朝から暑くて、汗を一杯かいて本殿に入ったら、冷蔵庫のように冷えていて、約1時間五穀豊穣・厄除けの神事を見させていただきました。あまりの寒さに体はこわばり、お腹が痛くなるほど冷え冷えでした。そして、なおらいの席で、土方先輩より優しく、神事の時はネクタイを締めるのが礼儀ですよと注意されました。大変貴重な体験をさせて頂きました。午後には、前日の逆コースで、お神輿等が正福寺へ戻るとの事。関係者のご尽力に敬意を表したいと存じます。

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／田中　重義
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500　FAX　042-395-1166

■幹事報告　　石山幹事

■ガバナー事務所：
・資料の受理について
①「わかりやすい財団テキスト」
第2650地区が2012年に発行した資料。わかりやすい解説の為、2580地区でも使用
＊回覧→樺澤委員長→事務所保管→希望者閲覧等
②「ロータリーカード」チラシを回覧

・地区補助金奨学生(広沢君)報告書式の受理
8月中に報告の事。広沢君へ渡します。

・2013～14年度上期地区人頭分担金請求書の受理
地区運営費・事業費　　@7,000
ガバナー月信購読料　　@　300
青少年交換プログラム　@1,500

■国際ロータリー日本事務局：
・出席率の算出方法について
2013年規定審議会改正による出生率の算出法
＜計算式＞

$$\frac{\text{当日出席した正会員}}{\text{(全正会員)}-\text{(当日欠席した免除適用を受けた正会員数)}}$$

・「RIJO・FAQサービス開始の案内」について
準備期間：2013年7月1日～7月31日
配信登録・解除は随時可能
RIJO・FAQとは：
RI Japan Office Frequently Asked Questions
よくある質問＆回答、ニュース等を随時配信するサービスです

■第2670地区高松南ロータリークラブ：
会長就任挨拶と例会出席の呼びかけ
会　長：マスウド・ソバハニ
ロータリー歴26年・テヘラン生まれ
ペルシャ系アメリカ人
第2670(四国)地区初の外国人
テーマ：Love&Enjoy Rotary
ロータリーを愛し、楽しみましょう
例　会：毎週水曜日12:30～
於　ＪＲホテルクレメント高松

■多摩分区(ホスト：東京福生中央ＲＣ)：
多摩分区親睦ゴルフ大会の案内の受理
2013年10月7日(月)　8:00集合
於　東京バーディクラブ
1クラブ8名以上

■多摩分区(分区幹事)：
多摩分区分担金納入のお願いについて
2013年7月1日現在会員数×2,500円(75,000円)
(近日中に振込みます)

■心の東京革命推進協議会：
平成25年度協議会活動への継続支援及び会費納入のお願いについて
会費　10,000円

■社会奉仕委員会：
社会奉仕アンケート結果・問題点等の受理
7/10社会奉仕委員長会議にて配布済みの為事務所保管

■仙台青葉ロータリークラブ：
バナーの受理
リスボン国際大会にて当クラブのバナーを持っていた海外のロータリアンを見かけたとの事。帰国後に電話にて連絡あり。手紙の同封はありません。

■東村山市社会福祉協議会：
会長交代の挨拶
前会長　小高昌夫(退任後顧問に)
新会長　大原喜美子

■回覧：武蔵野女学院ニュースレター

■例会変更：
東京福生ＲＣ　7/24(火)夜間例会→通常例会
7/31(火)→8/2(金)納涼夜間例会

■出席報告　　北久保例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
30	25	0	3	89.29

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：1名
■前々回出席率メークアップ修正後：96.67%
■前々会メークアップ者：
中條会員：理事会
田中会員：理事会

■ニコニコＢＯＸ　　山宮クラブ管理委員

◆立川ＲＣ清水会長、木村幹事：
野村会長、石山幹事の年度のスタート誠におめでとうございます。「話と和で輪を広げ、ロータリーをもっと身近に」のテーマの下、会員の皆様と東京東村山ＲＣの益々のご発展を祈念申し上げます。
◆東京武蔵村山ＲＣ田中会長、酒寄幹事：
ご挨拶に伺いました。一年間お願い致します。

◆野村会長、石山幹事：
東京立川ＲＣ会長清水千春様、幹事木村辰幸様、東京武蔵村山ＲＣ会長田中伸彦様、幹事酒寄好夫様、ロータリー財団留学生広沢知紀さん、本日はようこそお越し下さいました。本日はごゆっくりされて下さい。

◆當麻会員：親クラブである立川ＲＣ会長清水様、幹事木村様ようこそいらっしゃいました。また武蔵村山ＲＣ会長田中様、幹事酒寄様、一年間頑張って下さい。

◆隅屋会員：皆様ご存知のことと思いますが、あの銀河鉄道は個人経営の会社です。そこで私はロータリーを通じて元ロータリアンで銀河鉄道会長の山本さんにお願いしたところ、大変快く「東村山高校南」というバス停を設置して下さいました。そこは私の自宅のすぐそばです。この出会いの時を作って頂いた会員の田中重義さんに心から感謝致します。併せてロータリークラブにも感謝致します。

◆野澤会員：東京立川ＲＣ清水会長、木村幹事、また東京武蔵村山ＲＣ田中会長、酒寄幹事、お暑いところようこそ東村山へ。今年度も両クラブのご発展を祈ります。

◆中丸会員：本日は立川ＲＣ清水会長、木村幹事、武蔵村山ＲＣ田中会長、酒寄幹事、財団留学生の広沢さん、ようこそおいで下さいました。ごゆっくりお寛ぎ下さい。

◆田中会員：立川ＲＣ清水会長、木村幹事様ようこそ東村山へ。感謝申し上げます。武蔵村山ＲＣ田中会長、酒寄幹事一年間頑張って下さい。

◆山本会員：立川ＲＣ清水会長、木村幹事、武蔵村山ＲＣ田中会長、酒寄幹事ようこそいらっしゃいました。今年一年間よろしくお願い致します。

本日のニコニコ合計：　65,200円
累　　計　：　231,200円

■ゲスト挨拶

■立川ＲＣ　清水会長、木村幹事

改めましてこんにちは。東京立川ＲＣ第54代会長を仰せつかりました清水千春と申します。こちらに控えますは同じく54代の幹事木村辰幸です。よろしくお願いします。

本日は貴重な例会の時間をお借りしまして、一言ご挨拶をさせて頂きます。先立って野村会長と石山幹事、私どものクラブにご来訪いただきました。本当にありがとうございました。私も一度、東村山ロータリークラブの例会に来たいと思いまして、極力スケジュールを前倒ししまして、本日やっとお伺いできた次第です。貴クラブには、私本日で2回目のお伺いでございます。こちらの木村も2回目ですが、実は45周年の折、ちょうど私ども2750地区の地区大会にこちらの45周年がぶつかりまして、当時私は副会長だったのですが、会長の名代としてこちらにお祝いにお伺いして壇上で祝辞を述べさせて頂きました。その時私もまだ初心者マークでございまして、ガチガチにあがってしまったことを今この場で思い出しております。

とにかく、私ども親子といいましても、年は大変近いクラブでございます。お互いに手を取り合って地区は違いますけれども、作っていきたいと思っております。

話が長くなりまして大変申し訳ないですが、最後に野村会長、石山幹事の素晴らしい一年と会員の皆様のご祈念申し上げまして、ご挨拶に代えさせて頂きます。有難うございました。

■武蔵村山ＲＣ　田中会長、酒寄幹事

改めまして皆様こんにちは。こうやって並んでいると、どっちが会長で幹事かわからないですが、武蔵村山の場合、会長も幹事も完全入会順ということなので、選ぶことも何もできないというか、組み合わせでこうなりました。

ただ、日頃から仲良くお世話になっている幹事なので、自分としてはすごく心強く思っています。日頃は重義さん同様、ゴルフの田中ということで、ゴルフでは皆さんに名前を知って頂いていますけれども、今年度は会長と言うことで、1年間やるわけで、私ども昨年40周年終わって自分としては50周年に向けて新しいロータリーを作って行こうと、伝統は守りつつ変えるところは変えて行こうという気持ちで今年が始まりました。

お陰様で、地元の後輩4人程が7月から入会してくれましたので、32名のスタートになりました。退会なく順調に頑張っていきたいと思います。本当にゴルフだけでなく、お会いすることが有ると思いますけれども、一年間ご指導よろしくお願い致します。

皆様こんにちは。武蔵村山ＲＣの幹事の酒寄です。皆さん会長も言われていた通りに、ゴルフではいつもお世話になっております。一年間会長の後ろについてやっていきたいと思います。よろしくお願いします。

■Ｒ財団奨学生　広沢知紀君

みなさんこんにちは。Ｒ財団の奨学生、広沢知紀と申します。去年の10月から1年間ケンブリッジ大学のナチュラルサイエンスコースで1年間勉強をして先月帰ってきました。今日はご挨拶ということで伺わせて頂きました。来週その報告ということで、また顔を合わさせて頂くことになりましたので、どうぞよろしくお願い致します。

■委員長報告

■當麻会員増強委員長

今年度の事業計画で発表させて頂いております様に、上期中に会員1人1名の入会候補者推薦状の提出をお願

いします。1人1名の推薦で30名の入会候補者の確定を目標としています。お手元に配布させて頂きました推薦状に記入して提出をよろしくお願いします。

■山本前職業奉仕委員長

昨年度、職業奉仕委員会で行いました「3分間スピーチ」を纏めました冊子が出来上がりました。
改めて読んでいただければと思います。よろしくお願いします。

■野崎地区米山奨学
委員会副委員長

去る6月21日東京地区で約60校の大学関係者を集め、米山奨学会の歴史、日本で最大の奨学金を支給していること、カウンセラー制度を設けて親身に学生の面倒をみていること、何より出身国と日本との架け橋になってもらい、国際平和に貢献して頂きたい等の説明をしました。またＲＣクラブに月に一度必ず出席の義務があり、そこで奨学金を渡しますがロータリアンと積極的に交流を図っていただきたいとお願いしました。委員会を開いた結果、最終的に指定校及び学生は東京地区51校70名、沖縄地区8校9名とし、10月に書類選考を行い12月に面接を行います。採用予定は東京27名、沖縄3名の予定です。
7月20日米山奨学生、ロータリアン、委員総勢63名で米山記念館、米山梅吉翁の墓参に行ってきます。車中でビデオを鑑賞させて、よくこの制度を理解させる方針です。

■クラブ協議会

■野澤職業奉仕委員長

今年度職業奉仕を仰せつかりました。久し振りの大役ですので緊張しております。私が以前職業奉仕の委員長を担当したのは12年前の當間会長、當麻幹事の時ですので本当に久し振りです。副委員長に漆原会員、そして中丸会員を頂き頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。過去の委員会の実績を見ますと、いろいろな会社、事業所の職場見学や会員による「私の職業」というタイトルでの冊子を発行したり、また昨年度は全会員の三分間スピーチを行い、本日冊子として発行されました。楽しみに読ませて頂きます。
さて、ロータリーでの職業奉仕に関する資料は山ほどあります。歴代パストガバナーの多くは職業奉仕について触れています。それだけロータリーと職業奉仕は切っても切り離すことのできない永遠のテーマなのではないでしょうか。言い換えればロータリー運動イコール職業奉仕といっても過言では無いほどです。ロータリー活動の金看板とも言われる職業奉仕の話は決して楽しいものではありません。堅苦しくて難しい、との印象がありますが、しかしロータリー運動に限らずいずれの活動もまずしっかりと原理原則を理解しておかないと、ややもすると方向性を誤ったり見失ったりしがちです。また同じ活動をするにもこの原理原則を理解してやるのとやらないのでは大きく違ってくるのではないでしょうか。振り返って2008年、当2580地区で行った職業奉仕セミナー、参加された方もいると思いますが、尼崎西ロータリークラブのパストガバナーの田中毅さんを講師として開催されました。このセミナーの資料さらに私の尊敬する深川純一さんの資料等を参考にして今年度は研修を主とした炉辺会合を行う予定です。数日前三人で炉辺会合ならぬうどん会合をしながら打ち合わせを行ったところです。
研修といえば私達が入会した当初の頃を思い出さずにはいられません。久米川駅前の丸山書房さんの二階の会議室での研修です。亡くなられた阿部先生が講師となり、そうですね10回くらいの長丁場の研修でした。先生は熱心にロータリーの創始者のポール・ハリスや奉仕哲学を創案したアーサー・シェルドンのこと、親睦と奉仕、綱領や四大奉仕やらと当時の私達にとってはちんぷんかんぷんの話でした。そして終わると吹っ切れたように飲みに行きます。そこでまたとうに亡くなりましたが鈴木先輩、吉田先輩等が喧々諤々ロータリー論議をします。それを私達は脇で聞きながら、お先に失礼していいですか、と言うと、いやならぬ、そばで聞いていなさい、こんなことが何べんもありました。しかし今となってはあの研修のお陰でロータリーに対する理解度が一段と高まったような気がします。
そんなことを思い起こし、小町研修担当とも相談し年間数回の計画を立てたいと思います。もちろん当時の阿部先生のような含蓄もありませんし、足元にも及びませんが、研修と親睦、親睦と奉仕、そして奉仕と友情、この和をもって輪が広がり・・厳しさ半分、楽しみ倍増・・そんな炉辺会合にしたいと思います。

■戸澤社会奉仕委員長
代読：石山幹事

☆活動方針
2009年度に、東京都が推進する「心の東京革命」に第2580地区のロータリークラブが協力したのが「中学生の職場体験」受け入れ事業です。中学校については、東京都が全校に3年間の中で5日間の職場体験を義務づけています。
しかし、すでに会員企業に受け入れていただいておりますが、受け入れ職場探しに苦労しているようです。

それに伴い当クラブでも、受け入れ職場探しに協力したいと思います。

☆事業計画
1.産業祭の参加
　当クラブは20数年、東村山市産業祭に継続して模擬店を出店し、会員・消防少年団・交通少年団の団員に協力をいただき、ロータリーのＰＲ活動、物品の販売をしてきました。その収益金を、上記両少年団に活動資金として、提供してきました。今年度は、物品販売以外の模擬店を模索しています。いいアイデアがありましたらご提案いただきたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

2.職場体験
　中学生の職場体験は、自己の将来進むべき職業の探求、見極めをする重要な体験になりますので、会員の受け入れ職場を増やすように協力をしていく。

■相羽国際奉仕委員長

　みなさんこんにちは。今日は私、本当は朝から病院に行っておりまして、午後の検診も入っており、今日は休みますと言ってあったのですが、なんだか参加できるようになりまして、病院からここに来たもので資料も無く大変申し訳ございません。
　国際奉仕委員長を仰せつかりました相羽です。荻野さんが副委員長ということで、一緒にもう一人高橋さんがいらっしゃったのですが高橋会員は前年度で退会されましたので、本年度は二人でやらさせて頂きます。
　今年は国際奉仕としては、一番の目玉としては世界大会に参加したいと言うことで毎年東村山クラブはほとんど参加しておりますので、今年度はオーストラリアのシドニーが会場となっておりますので、そちらのほうに是非大勢の方で参加して頂きたいと思っております。先月ですが、リスボンの方の大会に行って非常に疲れたのですが、私だけじゃないのですが、今回ばかりはもう例年にないほど疲れたのです。私の年でそうですから大先輩の人達もいらして非常にハードな国際大会の参加だと思います。今年度はあまり無理した行動を取らないで、しかしながら観光だけはなかなか良い所ですから、皆さんと大勢で参加したいなと思っております。この前もお話させて頂きましたが、今カンボジアの方で非常に貧困国というか子供たちも可哀想な国に、井戸を掘るのに1本25000円と、そういったことで前回来て頂いた時も、私も1本やらさせて頂き、中丸会長も1本寄付して頂きまして、例会の蓄えで井戸1本分ぐらい出させて頂きましたので、向こうに3本くらいの井戸が出来ているのではないかと思います。私もできたら、今年の11月ぐらいにはカンボジアの方に行ってみたいなと思っています。まだ決めてはいませんがツアーを組んで行くような話を聞いておりますので、そういう風にして貧困国の子供たちを救うために井戸を前期2本くらい、後期2本くらい、4本くらいの井戸を東村山ＲＣから寄付して奉仕したいと思っておりますので、是非皆様に少しずつでもカンパお願いしたく協力して頂けないかと、少しでもお助けできるのではないかなと思っておりますので、今年一年間国際奉仕としてやらさせて頂きますので、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

■中條青少年奉仕委員長

☆活動方針
　青少年奉仕は、2010年度よりＲＩ規定審議会において4大奉仕部門に青少年奉仕部門が加わり5大奉仕部門となりました。
　次の時代を担う未来のリーダー、未来のロータリアンの健全な育成は社会において、また当東京東村山ロータリークラブにおいても重要なテーマであります。国際奉仕、社会奉仕の各委員長と密な連携を図り、計画を推進していきたいと思います。
　また、地域の小、中学校の活動をサポートし、お互いの交流の機会を持ち社会奉仕・地域交流・国際交流の場をバックアップしたいと考えます。

☆事業計画
1.市内の青少年育成を目的とする諸団体への助成を行う。
2.青少年交換留学生の派遣及び受け入れ体制と環境づくり。
3.東村山市青少年育成市民協議会への参加。
4.インターアクト、ローターアクトクラブからの卓話を行い交流を深める。

☆事業予定
①市内小中学校での職場体験事業の開催
・市内、小中学校で活動している職場体験事業を東村山ＲＣとして後援、サポートし、交流の機会を通して、今後の青少年事業の可能性を探る。
・開催時期：平成25年11月
・ＲＣメンバー会社での現状確認(職場体験を受け入れているか？)
②インターンシップ事業
平成12年から大学が行政に対して、依頼をしている状況。東村山市役所総務、人事課としては、企業への依頼は行っていない。(今後の動向を確認する)

■閉会点鐘：野村会長